

藤沢記者クラブ各位

## 待機児童の状況と今後の取組

### 1 待機児童の状況

本市においては、平成31年度までの幼児期の教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策を定めた「藤沢市子ども・子育て支援事業計画」並びに「藤沢市保育所整備計画（ガイドライン）」に基づき、保育の需要に対応するための様々な取組を進めています。

平成29年度の取組としましては、認可保育所の新設や再整備に伴う定員拡大及び小規模保育事業所の整備などにより、平成30年4月時点で昨年4月と比較して499人の定員拡大を図りました。

一方では、保育施設の利用を希望する方が増えていることなどから、平成30年4月1日現在の待機児童数は、昨年より26人多い174人となりました。保留児童数は610人と昨年とほぼ同数となっています。

なお、就学前児童数はほぼ横ばいで推移していますが、保育所等利用申込者数は昨年より335人増加し7,518人となり、就学前児童数に対する保育所等利用申込者数の割合は、昨年から1.9%増加して33.8%となっています。

単位:人

項目	平成30年4月 A	平成29年4月 B	増減 A-B
就学前児童数	22,230	22,542	△ 312
保育所等利用申込者数①	7,518	7,183	335
利用児童数②	6,908	6,572	336
保留児童数③=①-②	610	611	△ 1
預かり保育をしている幼稚園④	1	0	1
国庫補助を受けている認可外施設⑤	0	5	△ 5
藤沢型認定保育施設⑥	100	117	△ 17
企業主導型保育事業⑦	11	5	6
求職活動中のうち求職活動を休止している方⑧	76	96	△ 20
私的な理由により待機している方⑨	239	240	△ 1
育児休業中の方⑩	9	0	9
待機児童⑪=③-(④~⑩)	174	148	26

※総定員数:7,207人(認可保育所:6,886人 地域型保育事業所:301人 認定こども園:20人)

## 2 待機児童へ対応する取組

本市における待機児童は多くを3歳未満児が占めており、その受け入れ枠の確保が重要な課題となっています。そのため次に記載の取組により、待機児童へ対応していきたいと考えています。

### (1) 認可保育所の公募結果等について（A・・・計192人の増）

見直し後の藤沢市保育所整備計画（ガイドライン）に基づき、平成31年4月に向けた保育需要に対応するため、次のとおり認可保育所の設置運営法人の公募を行った結果、次のとおり設置運営法人を選定しました。

ア 東南地区 本園2（64人定員×2）

イ 北部地区 本園1（64人定員）

なお、西南地区（本園1・64人定員）については、合格点に満たなかったため選定しませんでした。今後再公募を行い、平成31年4月以降のできるだけ早い時期の開所を目指します。

### (2) 決定済みの施設整備による定員拡大（B・・・計93人の増）

ア 認可保育所（分園）の整備による定員拡大（60人の定員増）

イ 認可保育所の再整備等による定員拡大（12人の定員増）

ウ 分園の本園化による定員拡大（21人の定員増）

※・平成31年4月に向けた定員拡大見込み（A+B=285人の増）

・平成31年4月以降の定員拡大見込み（64人の増）

### (3) その他の取組

利用者の個別のニーズに対応した教育・保育施設等の円滑利用を促進するため、次の取組を引き続き推進します。

ア 幼稚園における長時間預かりに関する幼稚園事業者との協議・調整

イ 認定こども園への円滑な移行に向けての支援

ウ 企業主導型保育事業との連携方策検討

以 上

\*この資料に関する問い合わせ先

藤沢市役所子ども青少年部

子育て企画課・保育課

担当： 3814 高田

3825 森井

直通： 0466(50)3562

0466(50)3526

